

若手・中堅社員のための 【社会人基礎力】強化セミナー

～経済産業省が定義した3つの能力・12の要素を習得～

対象

- チームの一員として成果を上げるだけでなく、主体的に周囲を巻き込みながら行動することが求められる若手～中堅社員の方
- 任された業務はこなせるが、次のステップとして“自ら仕事を創る力”や“リーダーシップ”求められはじめている方
- これからのキャリアを見据え、社会人としての土台やスキルを改めて強化したいと考えている方

研修の特色

期待される若手・中堅社員、チームリーダーに求められるのは、

- ★問題・課題に対して当事者として真摯に向き合う「**主体性**」
- ★メンバーや関係者と協働する「**働きかけ力**」
- ★成果を出すためのPDCAを徹底する「**実行力**」

本研修では以下の視点から若手・中堅社員の「前に踏み出す力（アクション）」を鍛錬します。

- JMAが開発した「社会人基礎力チェックリスト」で、自身の12の能力要素の強みと弱みを可視化する
- 「**主体性**」「**働きかけ力**」「**実行力**」職場で求められる使命と役割を可視化、再認識する
- 自身の将来を描くと共に今後3ヶ月～1年の「前に踏み出す力」のアクションプランを作成・コミット

開催日時 各回とも 9:30～17:00

2026年 **10月20日(火)～21日(水)** **オンライン**
2027年 **2月25日(木)～26日(金)** **オンライン**

講師 **船橋 正美氏**
一般社団法人日本能率協会
経営・人材革新センター 専任講師

参加料(税込) 法人会員：114,400円/1名
会員外：126,500円/1名

※参加料にはテキスト（資料）費が含まれています。
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申し込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申し込みください。

「社会人基礎力」とは

経済産業省が主催した有識者会議により、職場や地域社会で多様な人々と仕事をしていくために必要な基礎的な力を「社会人基礎力(=3つの能力・12の能力要素)」として定義したものです。

本セミナーでは、「前に踏み出す力」(アクション)の3要素、若手・中堅社員に求められる「**主体性**」「**働きかけ力**」「**実行力**」を重点に、業務遂行、問題解決場面での意識・スキル・ツールを講義・ワークショップを通じて修得いただけます。

プログラム

9:30～17:00 (昼休み 12:00～13:00)

1日目

1 若手・中堅社員として押さえるべき環境変化

- (1) 社会～業界～当社～担当領域～担当業務
- (2) 「人生100年時代」に必要な「社会人基礎力」とは
- (3) 自己の「社会人基礎力」セルフチェック
～これまでの社会人生活の振り返りと強化すべき行動習慣・能力の発見

「社会人基礎力」セルフチェック 相互インタビュー

2 なぜ、「主体性」を高めることが求められるのか

- (1) 「主体性」を發揮する要素
- (2) 「主体性」を高める「問題意識」の重要性
- (3) 問題認識のレベルの違いを振り返る
- (4) 問題を分割する、深掘する、改善意識とスキルが「主体性」を高める

ワークショップ ケース討議：主体性發揮場面

ワークショップ 相互インタビュー：主体性發揮のTPO

2日目

3 なぜ、「働きかけ力」が必要なのか

- (1) 組織、チームの構造と機能を再認識する
- (2) 「働きかけ力」を高める「意識・日常業務」の重要性
- (3) コミュニケーションと論理性が「働きかけ力」を高める
ワークショップ ケース討議：ステークホルダーへの働きかけ
ワークショップ ロールプレイ：上司への依頼・説得

4 「実行力」を強化するPDCAの原則

- (1) PDCAの前提として必要な2つのW(Why & What)
- (2) PDCAを階層化し、マイルストーンでゴールを定義する
- (3) 「主体性」と「働きかけ力」で「実行力」を高め成果を創出する
ワークショップ ケース討議：目標・計画設定

5 近未来を見据えた明日からの行動計画を具現化する

「業務面・自己啓発面から考察する行動計画」

ワークショップ 個人ワーク：行動計画の策定

ワークショップ 相互インタビュー：コミットメント

総括と質疑応答

※プログラム内容・スケジュールは変更することがあります。

申込・
セミナー詳細は

JMA151332

検索



JMA 経営革新を推進する
一般社団法人日本能率協会

Email : kaisou@jma.or.jp TEL : 03-3434-1955

◆裏面も
ご覧ください⇒